

「まちづくりなんて関係ない」と
思っているあなたへ



あなたとまちづくりの関係



そもそも「そうごうしんこうけいかく総合振興計画」ってなに？



総合振興計画は、これから10年間、吉見町がどんなまちづくりを進めていくかをまとめた大切な計画です。



みんな読んでいるの？



実は、あんまり読まれていないというか、ほとんど読まないかもしれない…。でも本当は、みんなで吉見町をより良くしていくために、読んで、いろいろ考えて、話し合っしてほしいと思っています。できるだけ分かりやすく作ったので、興味があるところだけでも読んでください。



まちづくりは行政でうまくやってよ。



いや、それが…。吉見町に住んでいる人の暮らしが多様化したことで、幅広く高度なニーズが出てきています。少子高齢化や人口減少に加えて、異常気象に伴う災害や新型コロナウイルス感染症など、今までにない問題も現れてきました。行政の対応力だけに頼って進めるまちづくりは、限界が見えています。



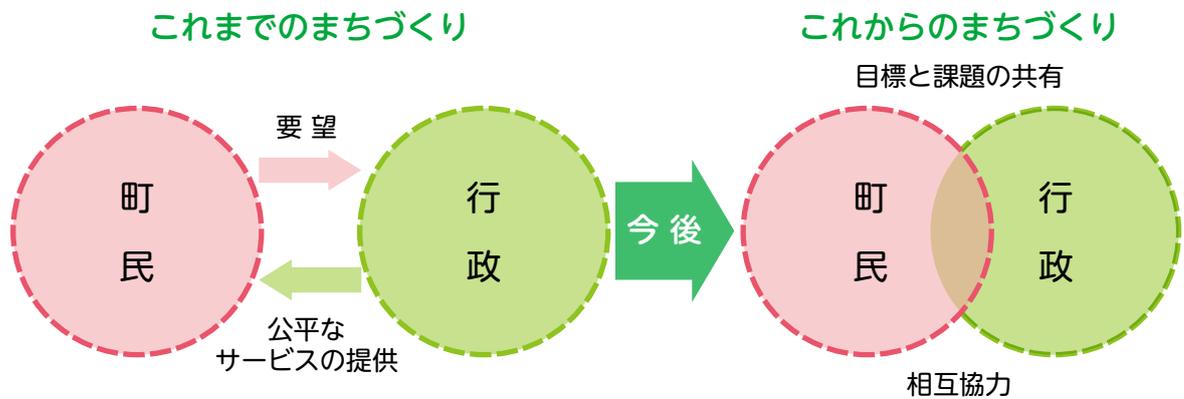
えっ、それは困るなあ。どうにかならないの。



行政だけでは限界がありますが、吉見町には知識や経験、技術を持った人、体力や時間のある人など、本当に様々な人が住んでいて、いろいろな活動をしている団体もあります。これからのまちづくりは、『町民みなさんの力』がカギを握っています。一人ひとりが、まちづくりの方法を知り、参加して、町民、事業者、各種団体、行政など、様々な主体が互いに協力しながら、多種多様なニーズに応えていくことができれば、みんながより快適で、充実した暮らしができるようになるはずですよ。

これからのまちづくり（町民と行政の関係）

ー 時代の変化に対応していくには『町民の力』がカギ  ー



まちづくりができるような資格や能力なんてないよ。



まちづくりに参加するのに、資格や特別な能力は必要ありません。年齢も関係ありません。どんな人でも、興味のあること、好きなこと、得意なことがあるはずですよ。それらを活かして周囲の誰かを今よりちょっと幸せにする、それが町の様々な場所で起こるとしたら、「吉見町は良いまちだ」と思いませんか？



幸せや価値観って、人それぞれでしょ？



個人の幸せや価値観は、それぞれ違うかもしれません。時代や地域によって変わることもあると思います。でも、様々な調査から、吉見町に暮らす人たちに共通する想いや願いがありそうだということも分かってきました。そこで今回は、吉見らしさを感じる暮らし、吉見町ならではの幸せを実現していくという視点で、計画を整理しています。

**今から 10 年後 20 年後の吉見町をより良くするために
今、みなさんの力が必要です！**



これだけは押さえよう！

自分自身で、家族や友だち、地域の人たちと
これからの吉見町について考えたり、話したりすること
未来のために何かをやること、すべてが『まちづくり』です